



MILLENNIA

徳洲会グループ 看護部

2011年度 海外研修プログラム 研修レポート

研修企画・実施 ミレニア・エデュケーション

Millennia Consulting & Education

3731 Wilshire Blvd. #900

Los Angeles, CA 90501

+1 (213)252-1230

担当:河内・松本

作成:ミレニア エデュケーション

Copyright © Millennia Education 2012

本紙の無断複写・改造を禁止します。



MILLENNIA

研修テーマ

- **感染管理**
- **看護師の12時間勤務体制**
- **褥瘡予防**



現場視察①

専門病院

(マグネット病院認定)

視察病棟

- ・ 小児ICU
- ・ 癌病等
- ・ 一般病棟

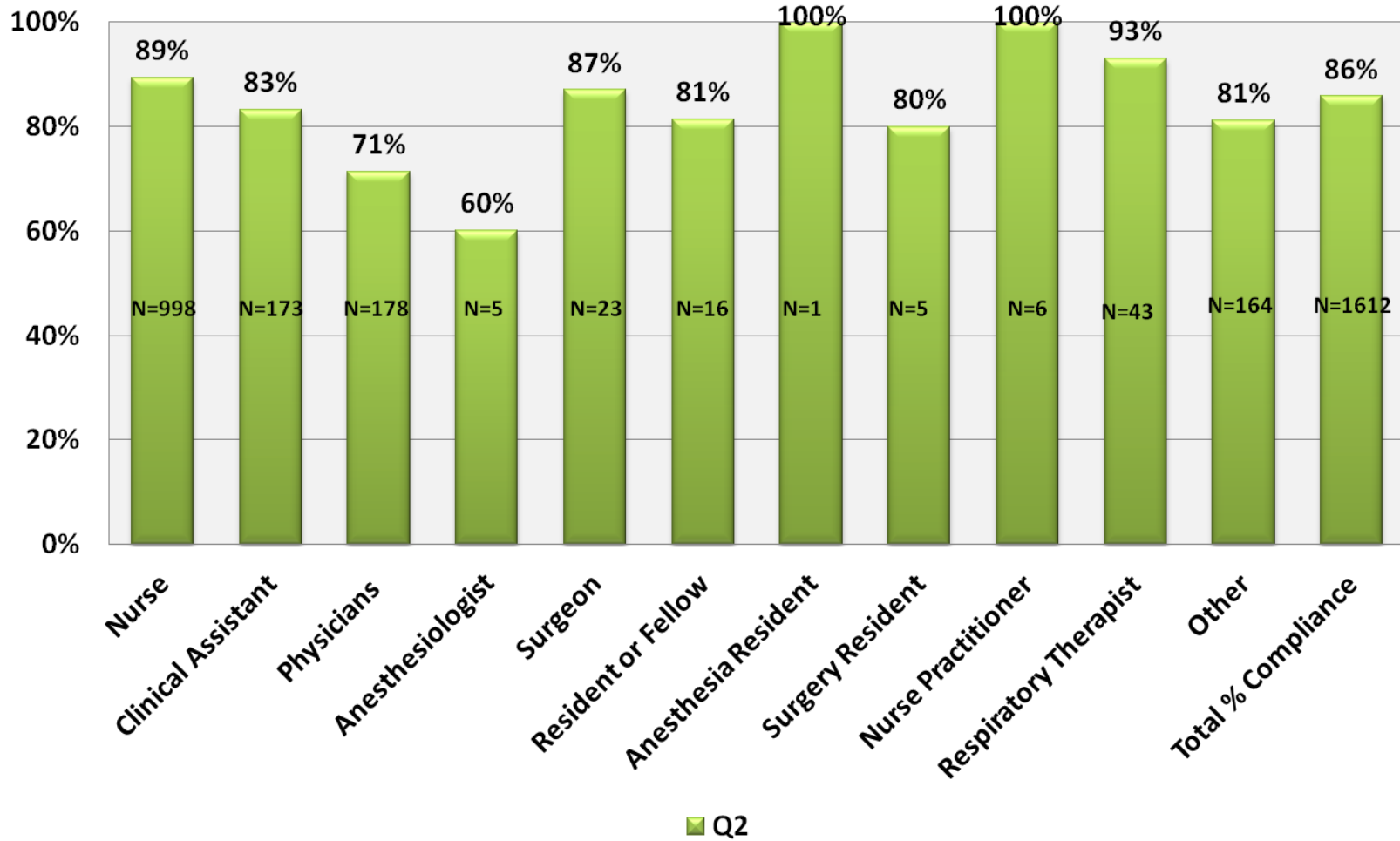


感染委員会の責任者の方に院内感染予防対策の説明を受けました。
看護スタッフの手指衛生、監視、感染などの情報を保健局に報告します。
また患者様の安全に繋がるとし、スタッフへ予防接種を促しています。





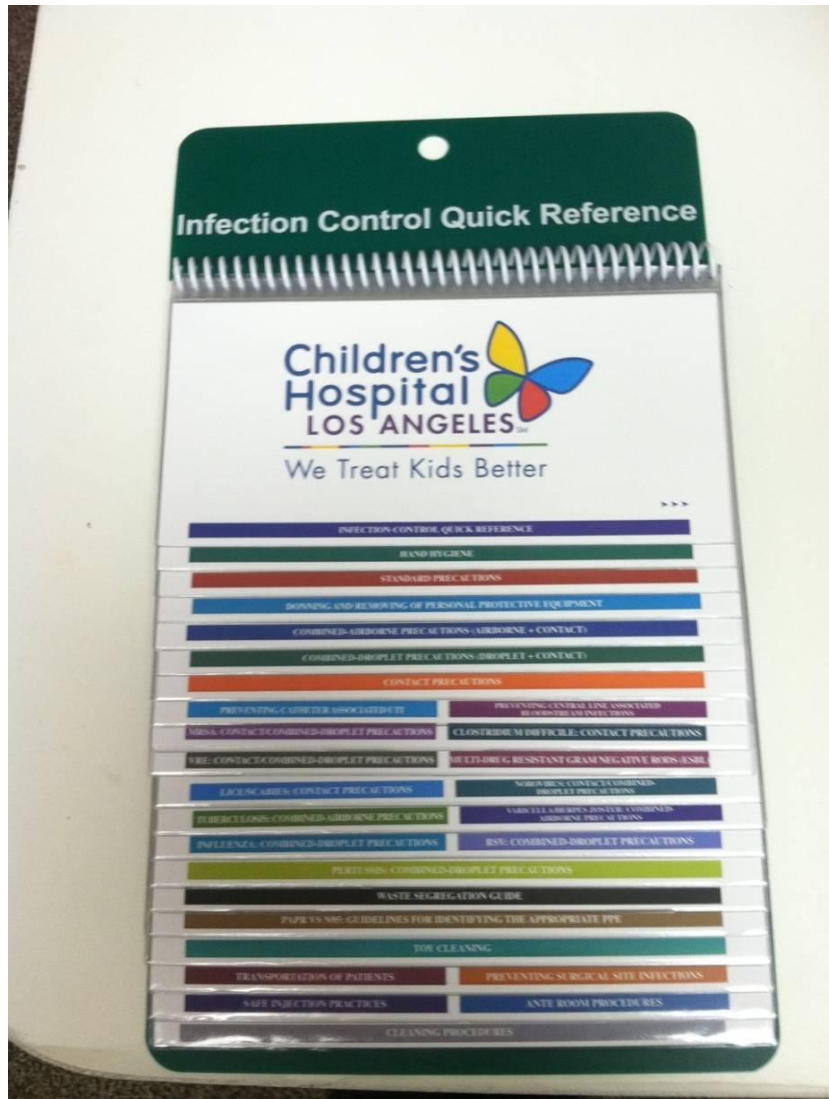
手指衛生が徹底されており、看護師や医師への抜き打ち検査が感染管理委員会スタッフにより実施され、各職種の結果報告が開示されています。





MILLENNIA

感染管理のクイック参考ガイドが各病棟のナースステーションにあり、ケアに当たるスタッフがいつでも感染について参照できるようになっています。





MILLENNIA

癌病棟の師長さんに薬剤部門を見せてもらいました。師長さんのつけている黄色いタスキは投薬ミスを防ぐ為に導入され、投薬ミスの発生率が90%以上抑えられたそうです。簡単なアイデアで、当病院でも導入できそうだと思います。





MILLENNIA

一般病棟の看護師長さん2人に看護師の教育制度、職離れ対策、勤務体制についてお話していただきました。管理職側の視点での12時間勤務体制の良し悪しを話していただき、とても参考になりました。離職率2%を維持している師長さんから、とても学ぶ事が多かったです。





現場視察②

大学病院

(マグネット病院認定)

視察病棟

- ・ 血液癌病棟
- ・ ICU
- ・ 一般外科



MILLENNIA

看護教育部門管理者から治療現場での質管理について話を聞きました。この病院では看護師で構成されている質管理協議会があり、転倒予防、褥瘡や院内感染予防委員会からの報告をまとめ、看護の質向上に努めています。





癌病棟ではこのようにアンケート結果などの臨床現場の実態データを看護師さんの休憩ルームに張り、スタッフ間の質向上の意識を高めています。

MILLENNIA





MILLENNIA

心臓外科ICUの正看護師さんに勤務体制、看護比率、継続教育制度について話を聞きました。12時間の勤務体制に対応しながらのICUならではの勤務時間の振り分けについて学びました。





現場視察③

リハビリテーション専門病院

視察病棟

- ・ ICU
- ・ DOU
- ・ 一般病棟



ICUでの褥瘡予防と褥瘡発生に伴う対処法について話を聞きました。
院内での褥瘡発生に対するペナルティが厳しく、スタッフ一同が予防に
取り組んでいます。





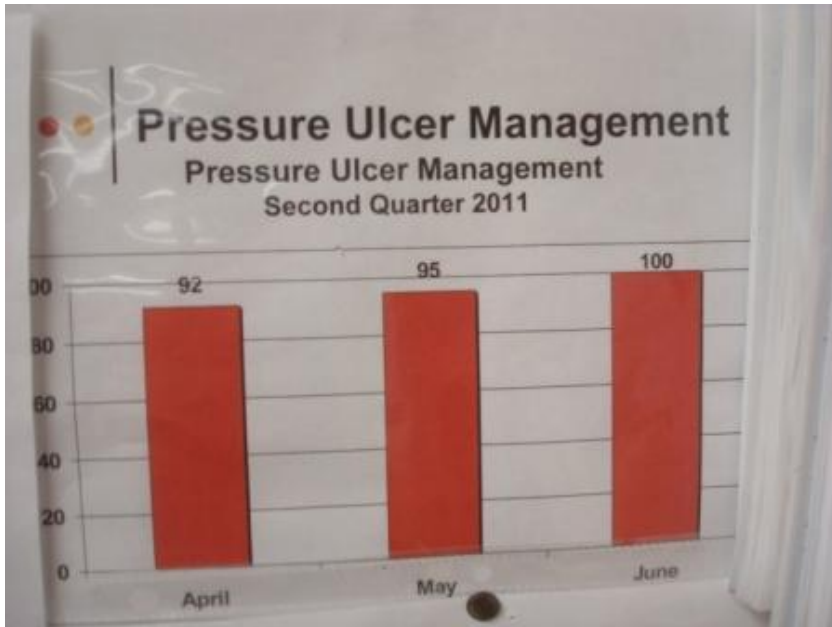
MILLENNIA

褥瘡予防ベッドを見せてもらいました。ロー・エア・ロスというベッドで、カッピングも出来、ベッドのマットが回転しプレッシャーポイントを移動させます。しかし、2時間ごとの体交は徹底されていました。





看護師さんたちの休息室で、質管理について説明を受けました。この部屋にもたくさんの臨床現場の実態をデータにしたグラフが張り出されて、看護の質をスタッフに認識させています。





カテーテル挿入のガイドラインがあり、看護師が必要以上に長く入れられていると判断した場合は医師に進言したり、手指衛生が守られていない場合は感染管理委員会に直接報告もするそうです。





MILLENNIA

経験豊かな看護部長さん2人と記念撮影。どのように離職を防ぎ、良いスタッフを教育し育てていくのかや育児休暇など、参考になる話をさせていただきました。8時間勤務から12時間勤務体制への移行は看護師からの希望であった事、また12時間勤務体制で稼働するユニットを作って病院全体での導入を検討したなど、参考になる話が聞けました。



参加者のコメント



- 現場での感染予防対策、転倒リスクに対する準備が整っていて、活用しやすくなっていました。又データの開示、公的機関への届出などによる職員への意識付けが出来ており、病院全体でデータを共有することの大切さを学びました。
- 感染委員会が作成したマニュアルが、各病棟に設置されていて、当院でも導入が出来る改善案だと思いました。
- 12時間シフトに移行した時の話や、12時間シフトのメリット・デメリットの話が聞けて良かったです。当院でのシフト形態を考える上で、参考になるアイデアをたくさんもらえました。

医療・薬学・看護・介護福祉の研修スペシャリスト、

ミレニア エデュケーション

《連絡先》

E-mail; info@iryu-kenshu.com

ホームページ; www.iryu-kenshu.com